

2016 年度 センター試験 リスニング (本試験) ワンポイント解説

第1問	1	The one with the name around the logo?「ロゴの周りに名前が書いてあるやつ?」と、the name is under it「名前はロゴの下に書いてある」が聞き取れていることがポイント。
	2	7と3の足し算の後さらに3を足すという、足し算を繰り返さなければならない点で難しかったと言える。
	3	I don't really care for biology「生物はあまり好きではない」が聞き取れていることがポイント。
	4	「まだ 50 分ある」と言われたのが 30 分前の話だった点がポイント。50-30=20 という引き算をしなければならない。
	5	男性の最後の発言にある where are they ? の they が、その前の女性の発言にある the lockers であることは比較的わかり易かったと思われる。
	6	at the bottom right「右下に」や above your signature「署名の上に」など位置関係を表わす表現に瞬時に対応しなければならない点で難しかった。
第2問	7	女性の最後の発言「辞書を持ってくるのを忘れたので貸してくれない?」に対しては②の「いいよ、でもちょっと待って」が適切。④は Yes が入っている点でこの問いに対する答えとしては不適切。
	8	男性がディナーの予約をする際、人数を聞かれ、8 人と答えている。よって、人数を受けた応答である、①の「申し訳ございませんが、大きなテーブルは 9 時まで空いていません」が正解となる。
	9	女性の「どのエミリー?」に対し男性が「トロント出身のエミリー」と答えている。よって、③「ああ。それで彼女なんて言ってた?」が正解となる。
	10	男性の表情から、今聞いている音楽があまり好きでないことを女性が推測したというところで終わっている。よって、①「実はジャズの方が好きなんです」が適切。
	11	ビールを勧められた男性が But, I'm only 20 years old「でもまだ 20 歳なので」と言っていることから、この男性の国では 20 歳では飲酒できないことがわかる。
	12	女性の最後の発言、But if we wait till 7:00, they'll discount it to half price「でも 7 時まで待てば半額になるよ」という、かなり長い英文を聞き取る必要があったため、難問と言える。
第3問 A	13	男性の最後の発言、but I won't be able to sleep much this week.「今週はあまり眠れないと思う」が聞き取れていることがポイント。
	14	男性が母親の誕生日に花を贈るのではなく、フレンチのレストランに連れて行くことにしたという話の流れはわかり易かった。
	15	女性の最後から2番目の発言 You bought one with the same pattern last month「先月同じ模様のやつ買ったじゃない」が聞き取れていることがポイント。
	16	男性の最後の発言 I'd better wait. から、すぐに曲をダウンロードするのではなく CD の発売まで待つとわかる。

第3問 B	17	男性の4回目の発話の <i>these two are on sale</i> の <i>these</i> を確定する必要がある。まず、直後に挙がっている <i>Seafood</i> が2つのうちの1つであることはわかりやすい。その直後の女性の発言で <i>the other one, Spicy Chicken</i> とあるのもう1つはこれだとわかる。
	18	ピザの名前の後にいろいろな野菜の名前が立て続けに聞こえてくる点が難しかった。 <i>Eggplant</i> = なす、というように日本語を介在させずに、聞こえてきた音声のみで選択肢をチェックできたかどうかポイント。
	19	2つ目が <i>Seasonal Vegetable</i> であることは比較的わかりやすい。1つ目のピザを決める際に男性が <i>this one looks even better</i> と指示語で表現し、女性がそれを <i>Meat Lover</i> ね、と言い換えている点が難しかった。
第4問 A	20	Jane がトイレに行って帰って来た時に <i>we were not fighting but laughing</i> だと最後には分かったとあるから、はじめは「言い争っていたと思い込んでいた」とわかる。
	21	<i>In those days there was no Internet to get information, so we went and asked a neighbor.</i> 「当時は情報を得るためのネットなどはなく、隣人に調理法を聞きに行った」というかなり長い部分を聞き取る必要があった。
	22	最後の <i>we gave it to the neighbor instead</i> が聞き取れていることがポイント。このように、～ instead と聞こえてきた場合には、“～”の部分が高確率で答えとなる可能性が高い。
第4問 B	23	解答根拠となる部分がわかりづらく、難しい問題であった。会話の中に出てくる <i>tablet PCs</i> や <i>picnic tables</i> といった断片的な情報のみでは正解を選べないので、会話全体を把握することが必要である。①は <i>Buying</i> 、③は <i>Painting</i> が不適切。④は会話の中で言及がないため選べない。Ichiro の提案は <i>free Wi-Fi</i> の導入、Mayuko の提案は <i>solar panels</i> の購入であるため、②が正解となる。
	24	23 同様、解答根拠となる部分がわかりづらい問題。まず、Reina が駐輪場に屋根を設置することを提案し、Ichiro も同意している。また、Mayuko は <i>solar panels</i> を駐輪場の屋根に取り付けば一石二鳥だと言っているため、これらの共通部分、つまり「駐輪場に屋根を取り付ける」という選択肢①が正解となる。
	25	Ichiro が <i>free Wi-Fi</i> の導入を提案した直後で、Mayuko が図書館でインターネットに接続できるし、ほとんどの生徒がスマートフォンやタブレット PC を持っていることを挙げて、代替案として <i>solar panels</i> を購入することを提案しているという流れを聞き取ればよい。

センター試験英語(リスニング)における出題形式・難易度の変化と今後の対策について

今年度のセンター試験英語リスニングは形式・難易度ともに大きく変化しました。これほどまでの変化はこれまでになかったものです。

例えば、今回のセンターリスニングでは3人の会話を聞き取る問題が出題されましたが、この3人の会話形式の問題は TEAP や GTEC CBT で必ず出題されています。3人以上の会話は「論点を整理しながら聞く」という技術が必要のため、2人の会話の聞き取りよりも難しくなってしまいます。今年度の問題は、難易度・使用される語彙・聞き取るべき音声の長さには差があるものの、形式の上では、TEAP や GTEC CBT のリスニングセクションによく似たものになっていると言えるでしょう。

今年度のセンターリスニングが大きく変更された背景には、入試制度改革や英語教育の4技能化が近い将来に控えていることが影響していると考えられます。新入試制度では、英語の外部試験導入が検討されているため、大学入試センターが新入試制度を見据え、TEAP や GTEC CBT のような形式の問題を出題したのではないかと、城南予備校では考えています。

次年度以降もこの形式で出題されるとすれば、受験生はこれまで以上にリスニングの対策をする必要があります。しかし、リスニング対策にのみ大きく時間を割くことは現実的ではありません。できる限り、通常の英語の学習に音声を取り入れた学習を行うと効率がよいでしょう。例えば、「英単語を覚える際に、必ず音声を確認し、発音練習をしながら意味を覚える」、「ネイティブの発音をマネしながらテキストの音読を行う」などです。リスニングの学習を疎かにせず、しっかり準備して臨んでほしいと思います。